

そばにいるから、できることがある。

# 株主通信

2018年4月1日から2018年9月30日まで

**JP** 日本郵政  
HOLDINGS

証券コード: 6178



## 年賀郵便切手について

年賀状の季節に私製はがき等にご利用いただける特殊切手です。年賀郵便切手は、1936(昭和11)年の年賀用として1935(昭和10)年に初めて発行しました。その後一時中断がありましたが、1948(昭和23)年(昭和24年用)以降毎年発行しています。

※販売期間は2018(平成30)年11月1日(木)から2019(平成31)年1月11日(金)までとなります。

日本郵政株式会社

チームJPとして  
「トータル生活  
サポート企業グループ」を  
目指します。

日本郵政株式会社  
取締役兼代表執行役社長

長門 正貞



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本年に入り、日本各地で豪雨、台風、地震などの自然災害による甚大な被害が発生しており、被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

2019年3月期中間決算の状況でございますが、日本郵便におけるゆうパック・ゆうパケットの収益が拡大したこと、かんぽ生命保険における資産運用収益が堅調に推移したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は、対前年同期435億円増の2,237億円となりました。これを反映し親会社株主に帰属する当期純利益の通期業績予想を3,300億円から3,800億円に修正いたしました。修正後の業績予想に対する進捗率は58.9%となっております。中間配当につきましては、予定どおり一株当たり25円の配当を実施させていただきます。

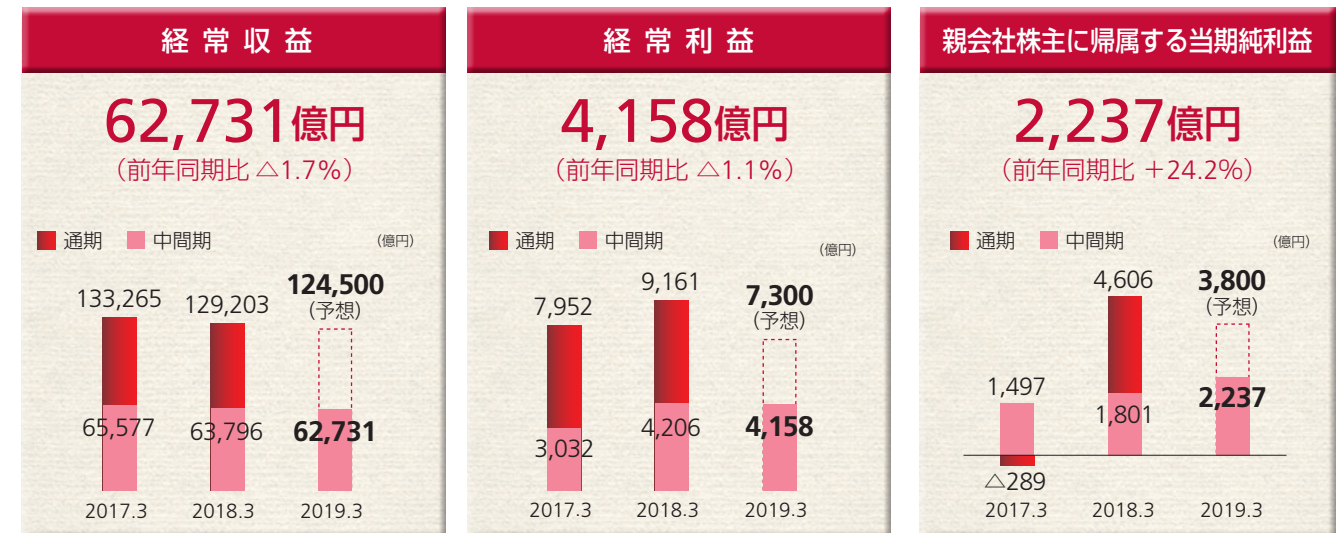
現在、日本郵政グループは、2018年5月に発表させていただいた「日本郵政グループ中期経営計画2020」に基づき、取り組みを進めています。中期経営計画の目標である2021年3月期末における4,100億円の利益を確保するため、今からしっかりと軸足を固め、実績を積み上げていくとともに、更なる+αの利益拡大を目指して、新規業務開拓等にも果敢にチャレンジしてまいります。

引き続き、チームJPとして全社一丸となって、株主の皆さまのご期待に応えるべく努力する所存でございます。日本郵政グループへの変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2019年3月期(中間)の業績について

- 日本郵政グループの当中間期における経常収益は6兆2,731億円(前年同期比△1.7%)、経常利益は4,158億円(前年同期比△1.1%)、連結当期純利益は2,237億円(前年同期比+24.2%)となりました。
- 2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、日本郵便におけるゆうパック・ゆうパケットの収益が拡大したこと、かんぽ生命保険における資産運用収益が堅調に推移したこと等に加え、第3四半期以降の見通しを考慮し、連結当期純利益を3,800億円に修正いたしました。

## 連結決算ハイライト



# 業績の概況

## 事業別の概況



**取り組みと概況** 郵便・物流事業は、ゆうパック・ゆうパケットの取扱数量が足元では鈍化したものの対前年同期比18.1%増となり、収益拡大が人件費等の費用増を上回った結果、営業収益は対前年同期557億円増収の1兆8,875億円、中間純利益は対前年同期362億円増益の191億円となりました。

連結 経営成績	営業収益	親会社株主に帰属する中間純利益	ゆうパック取扱個数 (ゆうパケットを含む)
	18,875億円 (対前年同期 +557億円)	191億円 (対前年同期 +362億円)	4.7億個 (対前年同期 +0.7億個)



**取り組みと概況** 金利が低位で推移するなど厳しい経営環境下、経常利益は対前年同期337億円減少の2,234億円となりました。また、中間純利益は、対前年同期222億円減益の1,592億円となりました。

単体 経営成績	経常利益	中間純利益	単体自己資本比率(国内基準)
	2,234億円 (対前年同期 △337億円)	1,592億円 (対前年同期 △222億円)	15.44% (対前年同期 △1.98%)



**取り組みと概況** 新契約及び保有契約年換算保険料については、個人保険は対前年同期(前期末)で減少したものの、第三分野は堅調に推移しました。経常利益は対前年同期72億円減少しましたが、中間純利益は契約者配当準備金繰入額の減少等により、対前年同期174億円増益の687億円となりました。

連結 経営成績	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	保有契約年換算保険料(個人保険)
	1,616億円 (対前年同期 △72億円)	687億円 (対前年同期 +174億円)	4.78兆円 (対前期末 △0.07兆円)

## 連結財政状態

(単位:億円)

科目	2018年 3月期 (2018年3月31日)	2019年 3月期(中間) (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>	<b>2,906,401</b>	<b>2,862,819</b>
現金預け金	507,823	500,431
有価証券	1,993,630	1,966,585
貸出金	137,726	135,609
有形固定資産	31,546	31,378
無形固定資産	3,298	3,205
<b>負債の部</b>	<b>2,758,969</b>	<b>2,717,640</b>
貯金	1,784,890	1,790,554
保険契約準備金	699,483	686,653
債券貸借取引受入担保金	174,756	140,002
賞与引当金	1,268	1,256
退職給付に係る負債	22,564	22,626
価格変動準備金	9,167	9,186
<b>純資産の部</b>	<b>147,432</b>	<b>145,179</b>
株主資本	103,545	104,491
その他有価証券評価差額金	26,882	25,163
<b>負債及び純資産の部</b>	<b>2,906,401</b>	<b>2,862,819</b>

## 2019年3月期業績予想(連結) ※2018年11月14日公表

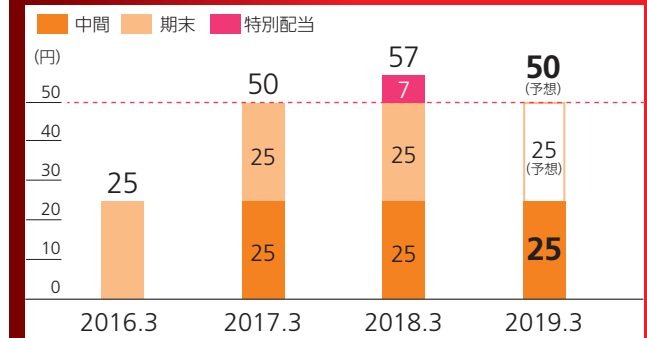
(単位:億円)

	経常利益			親会社株主に帰属する当期純利益		
	中間実績	進捗率		中間実績	進捗率	
<b>日本郵政グループ</b>	<b>7,300</b>	<b>4,158</b>	<b>57.0%</b>	<b>3,800</b>	<b>2,237</b>	<b>58.9%</b>
■ 日本郵便	900	246	27.4%	750	191	25.5%
■ ゆうちょ銀行	3,700	2,233	60.3%	2,600	1,592	61.2%
■ かんぽ生命	2,600	1,616	62.2%	1,110	687	61.9%

## 配当について

2019年3月期  
1株当たり配当金 **50円** (予想)

**ポイント** 2021年3月期末まで、  
年間配当50円以上を目安に  
安定的な配当を目指します。



	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期
年間配当	25円	50円	57円 (うち、7円は特別配当)	50円(予想)
配当性向	25.7%	—	50.5%	53.2%(予想)

財務情報の詳細は当社HP  
「株主・投資家のみなさまへ」  
をご覧ください。



日本郵政 ▶ 株主・投資家のみなさまへ

2018年度からの3年間で、厳しい環境の中での安定的利益の確保と、持続的成長に向けたスタートを図る期間と位置づけ、2018年5月に、「日本郵政グループ中期経営計画2020」を発表いたしました。

中期経営計画2020の位置づけ

厳しい環境の中での安定的利益の確保と、持続的成長に向けたスタートを図る

目指す方向性

郵便局ネットワークを中心にグループ一体となって、チームJPとして、ユニバーサルサービスを確保しつつ、トータル生活サポート企業グループを目指す

事業別基本方針と2018年度上期の取り組み

郵便・物流事業



商品やオペレーション体系の一体的見直しと荷物拡大に対応したサービス基盤の強化

3年間の主要な取り組み

- 商品やオペレーション体系の一体的見直しによる荷物分野への経営資源シフト
- ライフスタイルの変化を踏まえたサービスの見直し・高付加価値化
- 荷物拡大に対応したサービス基盤の強化

トピックス ゆうパックのサービス改善

2018年9月1日  
初回・再配達時の受取場所の拡充  
配達希望時間帯の拡充



2018年9月25日  
「ゆうパックスマホ割」開始  
お客様の荷物の差し出しやすさを追求したサービスです。  
詳しくは、裏表紙をご覧ください。



2019年3月18日開始予定  
配達予告メールの拡充  
荷物のお届け予定を受取人さまのメールアドレスに通知し、その通知を利用して受取日時や受取場所の変更ができます。

指定場所配達サービスの実施  
受取人さまがご不在の時にもゆうパックを受け取れるようにするため、受取人さまが指定した場所に配達します。

- AI・自動運転等のIoTや新技術の積極的な活用による利便性・生産性向上

金融窓口事業



地域ニーズに応じた個性・多様性ある郵便局展開等により郵便局ネットワークを維持・強化しつつ、最大限に活用して地域と共生

3年間の主要な取り組み

- 郵便局ネットワークを活用した商品・サービスの充実
- 地域ニーズに応じた商品・サービス提供、窓口営業時間等の多様化

トピックス お客さまの利便性向上に向けた郵便局の展開

コンビニエンスストアと郵便局の併設化      ショッピングセンター内への出店      自治体施設への出店



横浜東寺尾一郵便局 (神奈川県) 2017.10.10実施      イオンモール幕張新都心内郵便局 (千葉県) 2017.7.10実施      川井郵便局 (徳島県) 2017.3.21実施

2018年7月30日(月) ジ・アウトレット広島内郵便局 開局!

広島県広島市にある「THE OUTLETS HIROSHIMA」に、日本郵便のキャラクター「ぼすくまと仲間たち」の世界観をテーマにした全国初の郵便局が開局しました。ぼすくまたちがはたらく「森の郵便局」にのような雰囲気を楽しめる、これまでにない郵便局です。



- 営業生産性の向上、窓口事務等の効率化

国際物流事業



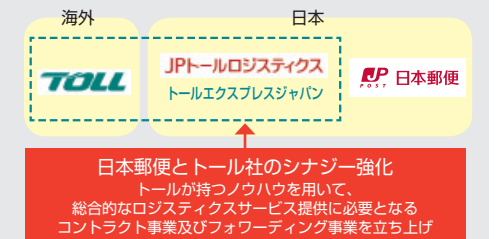
トールの経営改善と、JP・トールのシナジー強化による国内のコントラクトロジスティクス展開

3年間の主要な取り組み

- 経営改善策の着実な実施とともに、成長戦略により収益を向上
- JP・トールのシナジー強化により国内のコントラクトロジスティクスを展開

トピックス JP・トールロジスティクス発足(2018年10月1日)

トール社とのシナジー実現のため、コントラクトロジスティクスを中心に日本国内のBtoB事業を拡大し、日本国内外での総合物流事業の展開による一貫したソリューションの提供を目指してまいります。



シンガポールにロジスティクス施設「トールシティ」を建設

「トールシティ」は、シンガポール政府が新たに開発中の巨大コンテナ港エリアに隣接しており、アジア太平洋地域への物流拠点として、グローバル企業のお客さまに最適なソリューションを提案していきます。



## 銀行業



### II 「やっぱり、ゆうちょ」と言われることを、もっと。

#### 中期経営計画の概要

- お客さま本位の良質な金融サービスの提供
- 運用の高度化・多様化
- 地域への資金の循環

主要指標

- ・総預かり資産残高 **+1.8兆円程度**(2017→2020)  
うち投信残高 +1.7兆円程度<sup>\*1</sup>(2017→2020)
- ・役務収支 **+30%**(2017→2020)
- ・リスク性資産残高 **87兆円程度**<sup>\*2</sup>(2020年度末)
- ・戦略投資領域残高 **8.5兆円程度**<sup>\*3</sup>(2020年度末)
- ・経費削減 既定経費 **▲300億円**(2017→2020)
- ・業務効率化 **▲2,000人相当分**(2017→2020)

#### トピックス スマホ決済サービス「ゆうちょPay」の開始に向けて

ゆうちょ銀行はGMOペイメントゲートウェイ株式会社(GMO-PG)と連携し、お客さまに良質な金融サービスを提供するため、2019年2月を目途に、スマートフォンのアプリとQRコードを活用した新たな決済サービスの取扱いを開始します。

#### あおぞら銀行店舗内への「ゆうちょATM」の設置

ゆうちょ銀行は株式会社あおぞら銀行と契約を締結し、2018年8月より、あおぞら銀行全店舗内の既存ATMをゆうちょATMに置き換えて設置しています。



あおぞら銀行本店でのセレモニー

- ※1 「販売額-解約額」の3年間の累計(時価ベースと異なる)
- ※2 円金利(国債等)以外の資産(従来のサテライト・ポートフォリオ(SP)+ベース・ポートフォリオ(BP)の合計)
- ※3 従来のオルタナティブ(プライベート・エクイティ(PE)、ヘッジファンド(HF)、不動産ファンド(エクイティ))+不動産ファンド(デット(ノンリコースローン、CMBS)、ダイレクトレンディングファンド)

## 保険業



### II 持続的な利益成長のため、「保障重視の販売、募集品質向上による保有契約の反転・成長」に取り組みます。

#### 中期経営計画の概要

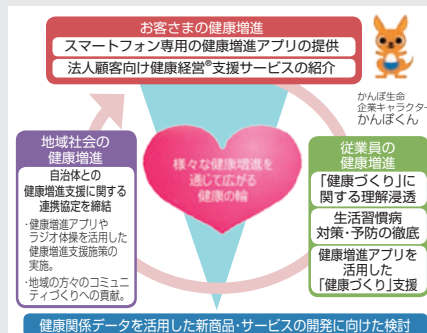
- 保障重視の販売の強化、募集品質の向上、新たな顧客層の開拓、新商品開発、営業基盤の整備
- ICT活用によるサービス向上、事務効率化
- 資産運用の多様化、リスク管理の高度化

主要指標

- ・保有契約年換算保険料 **4.9兆円程度**(2020年度)
- ・事務量削減 **▲1,000人相当分**(2020年度)
- ・収益追求資産 **12.3%⇒15%**程度  
(2017年度) (2020年度)

#### トピックス 「かんぽすこやかプロジェクト ~広がる健康の輪~」の推進

健康増進アプリをはじめとするICT等を活用した新たな健康増進サービスを提供し、お客さま・地域社会・従業員の健康増進を日常的・継続的に支援する様々な取り組みを推進していきます。



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究所の登録商標です。

## 2019(平成31)年用年賀はがき

#### お年玉賞品のご案内

◆1等賞品は、現金が昨年の10万円から**30万円に大幅アップ!**  
または同額相当のプレミアム賞品!

#### ◆「ダブルチャンス賞」

2019年は新元号に改まる特別な年!ダブルチャンス賞として、郵政記念日である4月20日(土)に2回目の抽せんを実施。賞品はシリアルナンバー入りの特別な切手シート(1万本)です。

#### ♥送る人にも福来たるキャンペーン

年賀はがきを1度に50枚以上お買い上げいただいたお客さまの中から、最大5,000名さまにBALMUDA The Toasterなどの人気賞品が当たるキャンペーンを実施します。

## ◆東京2020大会[寄附金付]年賀はがき◆



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の公式マスコットである「ミライトワ」と「ソメイティ」のデザイン。1枚につき5円が寄附金となり、東京2020オリンピック・パラリンピックの準備及び運営に役立てられます。

#### お年玉賞品のご案内

東京2020オリンピックにご招待する、「東京2020大会応援賞」!

ペアでのご招待で、当せん割合は1,000万本に1本、旅費に充たいただける一定額の旅行券付きの賞品です。

※「東京2020大会応援賞」の対象となる年賀はがきは、東京2020大会[寄附金付]年賀はがき(無地(インクジェット紙)・絵入り・特殊印刷)のほか、2019年用年賀はがきの無地・無地(くぼみ入り)・無地(インクジェット紙)・無地(インクジェット写真用)です。

※日本郵便は、東京2020オフィシャル郵便パートナーです。

1枚につき5円が寄附金となる東京2020大会年賀はがきも発売!

無地(インクジェット紙)  
東京2020公式ライセンス商品 ©Tokyo 2020

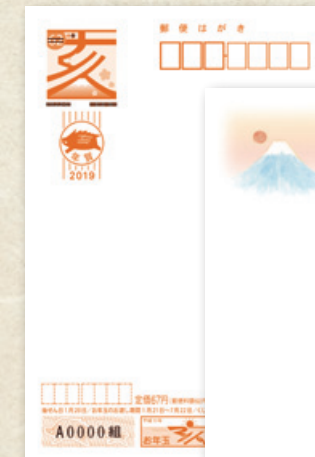
#### 販売期間

2018年11月1日(木)から ▶2019年1月11日(金)まで  
(東京2020大会[寄附金付]年賀はがきは10月1日(月)から)

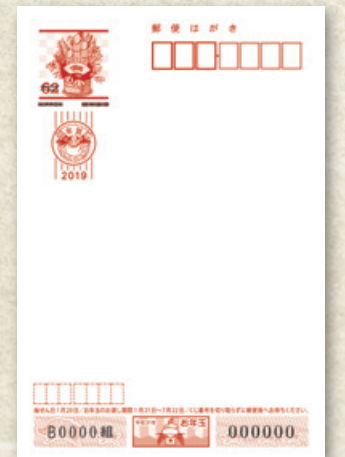
詳しくは年賀特設サイト「郵便年賀.jp」をご覧ください。



スヌーピー 年賀(インクジェット紙)  
© 2018 Peanuts Worldwide LLC  
www.SNOOPY.co.jp



絵入り[寄附金付]全国版



無地・無地(くぼみ入り)

# 日本郵政グループのSDGsへの取り組み



私たち日本郵政グループは、お客さまや地域社会のお役に立てるトータル生活サポート企業グループを目指し、企業として持続的成長を確保するとともに、持続可能な社会・未来の創造に貢献します。

郵便・貯金・保険のユニバーサルサービスをはじめ、「地域社会」「地球環境」「人(従業員)」の3つをテーマとして、様々な活動を推進しています。



※SDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)とは  
2015年9月、「貧困に終止符を打ち、持続可能な未来を追求する」ことを掲げて、国連総会で採択された、世界共通の目標のこと。2030年までに地球規模の課題を解決するべく、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。

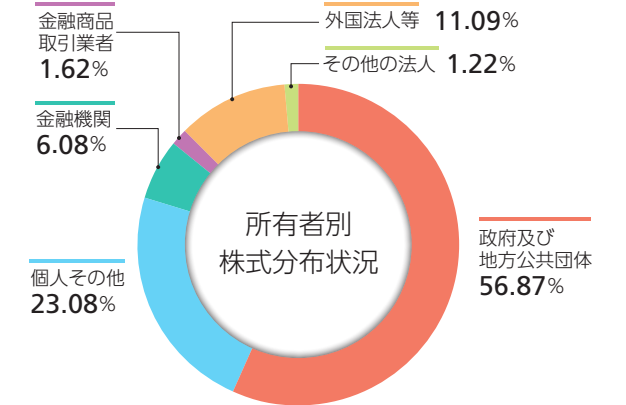
カテゴリー	重点課題	SDGsのゴール	日本郵政グループの主な施策
	ユニバーサルサービス	11 持続可能な都市とコミュニティ	郵便局ネットワークの維持とユニバーサルサービスの提供
地域社会	地域社会の発展・活性化	11 持続可能な都市とコミュニティ	地方創生の取り組み(地方公共団体との包括連携協定の締結等) 「日本型郵便インフラ輸出」の推進(郵便事業を通じた国際協力)
	次世代育成	4 質の高い教育をみんなに	「手紙の書き方体験授業」支援 金融教育の実施
	健康的な暮らしの促進	3 健康で元気に暮らしを豊かに	ラジオ体操の普及促進
地球環境	温室効果ガス排出量の削減	13 気候変動に具体的な対策を	2030年度グループ目標(2030年度▲16.9万トン、▲16%) 環境に配慮した配達
	資源の有効利用と廃棄物の削減	15 陸の豊かさを保ち増進	無通帳型総合口座による環境保全・地域貢献活動への支援 「ご契約のしおり・約款」の電子化による環境保全への貢献
人(従業員)	人材の育成働き方改革	8 豊かになりながら働き続けよう	人材の育成 ダイバーシティマネジメントの推進 健康経営の取り組み
	公正な事業慣行	16 平和と公正な社会を築こう	グループコンプライアンスの徹底 反社会的勢力との関係の遮断

### 会社概要

名称	日本郵政株式会社 (URL:https://www.japanpost.jp/)
本社所在地	〒100-8791 東京都千代田区大手町二丁目3番1号
資本金	3兆5,000億円
設立年月日	2006年1月23日
事業内容	グループの経営戦略策定

### 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,000,000千株
発行済株式総数	4,500,000千株
株主総数	674,830名



※自己名義株式の単元株式数は「個人その他」に含んでいます。

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月(議決権の基準日 毎年3月31日)
配当金の基準日	毎年3月31日及び 中間配当を行うときは毎年9月30日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
証券コード	6178
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
1単元の株式数	100株

### 株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会の内容に応じて、下記のいずれかの窓口にお問い合わせください。  
**■ 郵便物等の発送と返戻に関するご照会**  
**■ 支払期間経過後の配当金に関するご照会**  
**■ その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ**

上記のお問い合わせ先	
お問い合わせ先	三井住友信託銀行株式会社
郵便物の送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話番号	日本郵政専用ダイヤル <b>☎ 0120-580-840</b> (フリーダイヤル) (受付時間 土曜日・日曜日・祝祭日を除く9時から17時)
インターネットホームページURL	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

■ 上記以外のお手続き、ご照会等は、口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

## CSR活動

## 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」への協力



日本郵便では、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施している「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」<sup>(※1)</sup>に賛同し、2017年9月、日本全国の郵便局で更改となる携帯電話(約3万台)を法人回収第1号として提供しました。

また、使用済み携帯電話・スマートフォンの回収箱を、2019年3月31日(日)まで<sup>(※2)</sup>全国約3,500の郵便局に設置しています。



※1 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の詳細については、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のWebサイトをご覧ください。  
<https://tokyo2020.org/jp/games/medals/project/>

※2 使用済み携帯電話の回収は、設置局の営業時間内に限ります。設置局については<https://www.post.japanpost.jp/about/csr/nature.html#cartridge>でご確認ください。また、既定の回収数量に達した場合は、設置期間を短縮する場合があります。

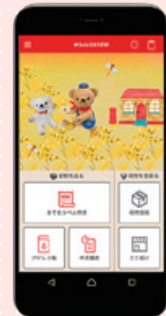
## ゆうパックスマホ割開始

郵便局発送限定

お客さまの荷物の差し出しやすさを追求したサービス「ゆうパックスマホ割」の提供を開始しました。スマートフォンに専用の無料アプリをダウンロードし、アプリ上でお客さまのクレジットカードにより決済いただくことで、ゆうパック基本運賃よりも割安に発送できる新サービスです。あて名ラベルも、アプリの二次元コードを使い郵便局に設置されたゆうプリタッチ、または郵便局窓口で簡単に印刷できます。

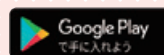


ゆうパックスマホ割アプリ



Point 1 / トク

- ✓ ゆうパック基本運賃から180円割引<sup>\*1</sup>
- ✓ 郵便局を受取場所に指定して発送すると、さらに100円割引
- ✓ 年間10個以上の発送で11個目からさらに10%割引<sup>\*2</sup>



Point 2 / ラク

- ✓ あて名ラベルの手書き不要
- ✓ アプリ内決済だから窓口でのお支払い不要



Point 3 / ベンリ

- ✓ 「かんたんSNSでお届け」機能で受取人さまの住所が分からなくても送れる<sup>\*3</sup>
- ✓ コンビニなどに受取場所が変更できる<sup>\*4</sup>

\*1 ゆうパックスマホ割アプリをご利用の場合、[持込割引][同一あて先割引]および[複数個口割引]は適用されません。\*2 前月までの1年間で10個以上のご利用があった場合に割引が適用されます。\*3 郵便局、コンビニ、はこぼすでの受け取り限定のため、ご自宅などへの配送はできません。\*4 ご自宅あてのお荷物が対象です。\*郵便局(簡易郵便局を除く)でのみお取り扱いいたします。一般のゆうパックの発送にのみご利用いただけます。重量ゆうパック、着払ゆうパックなどはご利用いただけません。\*「ゆうパックスマホ割アプリ」と「日本郵便アプリ」は異なります。\*詳しくはアプリ内のご利用ガイドをご覧ください。